

74	建設局	三環状道路の整備促進（圏央道整備）
事業概要	首都圏中央連絡自動車道路（圏央道）は、都心から半径およそ40～60kmの位置に計画されている延長約300kmの環状の自動車専用道路であり、八王子などの近郊の中核都市を結ぶとともに、中央自動車道など放射状の幹線道路と接続して、首都圏の広域的な骨格となる幹線道路網を形成する重要な路線である。	
これまでの経過	<p>〈都内区間の経過〉</p> <p>平成元年3月 都市計画決定（国道20号～埼玉県境）</p> <p>平成8年3月 関越道鶴ヶ島JCT～青梅IC間開通（19.8km）</p> <p>平成9年2月 都市計画決定（国道20号～神奈川県境）</p> <p>平成14年3月 青梅IC～日の出IC間開通（8.7km）</p> <p>平成17年3月 日の出IC～あきる野IC間開通（2.0km）</p> <p>平成19年6月 あきる野IC～中央道八王子JCT間開通（9.6km）</p> <p>平成24年3月 八王子JCT～高尾山IC間開通（2.0km）</p> <p>平成26年6月 高尾山IC～相模原愛川IC間開通（14.8km）</p> <p>※高尾山IC～神奈川県境（2.3km）を含む</p>	
現在の進行状況	平成26年6月に高尾山IC～相模原愛川IC間が開通し、都内区間が全線開通となり、平成29年2月には茨城県区間が全線開通し、東名高速から東関東道までの6つの高速道路が圏央道で結ばれた。	
今後の見通し	関係縣市と連携して、圏央道の早期全線開通を国等に求めている。	
問い合わせ先	建設局 三環状道路整備推進部 整備推進課	電話 03-5320-5172